

ふるさととくぢ



第1回
森フェス
森林体験-ふれあふ祭
2016.5.15(土) 9:30-16:00
at 山田町山田270-25号



国立山口徳地青少年自然の家 平成28年 5月15日



目次

- 里山だより・歴史と民俗…2P
- とくぢで輝く・見てえーね聞いてえーね来てえーね…3P
- 行政だより…4P
- 行事カレンダー・フォトギャラリー…5P
- こんにちは! 赤ちゃん
- 徳地学校めぐり…6P



(2016年5月末現在)





表紙の写真から

歩こう大会 in 三谷

5月5日(祝)こどもの日に三谷の歩こう大会が開催され、五月晴れのもと、地区外から80人の参加がありました。梶畑袈裟岩様での接待や、恒例のお茶粥による昼食が好評でした。

昼食後はサクソフンの名曲演奏に聴き入り、美しい音色がこだましました。

下山後はお楽しみくじ引き大会で歓声が上がリ、一喜一憂しました。

(八坂分館)



さわやかウオーキング in 串

4月29日(祝)昭和の日に第12回さわやかウオーキング in 串が開催されました。

天候にも恵まれ、8*のコースを、水の張られた棚田の絶景を堪能し、お昼には『ゆたかな串を育てる会』の皆さんの手作り炊き込みご飯と、お漬物・豚汁をいただきました。

ご参加ありがとうございました。

(串分館)



「第1回森フェス〜森林セラピー春の祭典〜」開催!

5月15日(日)、国立山口徳地青少年自然の家に県内外各地から約560名もの参加者に、スタッフ約100名が集まり、大いに盛り上がりました。

森林セラピーガイドツアーをはじめ焚火カフェ、森のクラフトなどたくさんのイベントに参加者から感激の声が届いていました。

(取材：池田特派員)

猿田彦大神
所在地 鯖河内字鯖塔
高 一〇八センチ
前面最大幅 五〇センチ
コンクリートの階段三段の上に野面石の石垣二段の中央に、猿尾の掛けられた猿田彦大神を中に向かって



猿田彦大神
所在地 島地字浅木塔
高 七〇センチ
前面最大幅 二三センチ
台座高 一二センチ
台座幅 七五センチ
明治七年戌の銘があり、猿尾が掛けられている。
河内神社の祭日 十月十五日に当屋は鳥居のしめ縄と猿田彦大神の「猿尾」をつくり新しく掛けかえるという。



【路傍の信仰 二十七】

庚申塔
所在地 安養地字滝ヶ池
昭和四六年三月 調査した時には、お太子像のそばに猿尾の掛けられた長方形の自然石の庚申塔があったが、今は見えない。
昭和四六年に調査に同行した地区の岸本孫一氏の話では、一月四日に地区の者が集まり、塔周辺を清掃、猿尾うちをする。当屋は黄粉餅をご馳走する。
猿尾ができあがると、庚申塔に供え、水、塩、米、神酒、飯、野菜などを供え、五穀豊穡を祈願するのであるが、祭りを進行する神官・僧侶は招かず、当屋が神にお祓いをする。
直会の献立は決まっていはいないが、大体七品が用意され、世間話に花を咲かせる。
現在では、この行事は自然に消滅してゆき、猿尾だけ供えられているところが二三地区ある。



右に舟形光背石地像、左に常夜塔がある。

とらで輝く

“やっぱり故郷が
ええ～らやあ”ね!

西大津 安田順子(34)さん



■スーツからツナギに大
変身!

東京都文京区という都会
のど真ん中でのOL生活
を捨てて、ふるさと徳地
に帰り農業に励んでいる
若き女性がいるという話
を聞いて訪ねてみました。
西大津にお住いの彼女は、
帰郷後、県立農業大学校
で学び、実家の農業を引
き継ぎ、新たな挑戦に取
り組んでいます。
色白で笑顔の素敵な女性
が、スーツを脱ぎ捨てツ

ナギに。長髪を麦わら帽
子で包み、化粧と口紅の
代わりに汗と土。ハイヒ
ールから長靴、電車通勤か
らトラクター・・・驚く
ほどの大変身です。

■感激と失敗の日々・・・
実家の農業をと決意を
したのは、帰省の度に感
じる都会との環境の違い。
数え切れないほどの人の
流れ、毎日の通勤電車で
感じるあわただしさ。時
間の流れがまるで違い、
故郷の良さに気がついた
のでしょうか。

初めてやまのいもを生産
した時に思わず笑顔が漏
れる感激を味わい、うま
くいかなかった時には涙
する。自然を相手の仕事
は、人間を相手の都会生
活とはまた違う悩みがあ
るようです。

■徳地の特産作物を探索
中・・・

現在、彼女は葡萄の生産
に取り組んでいます。ありき
たりの商品ではお客様に

注目されにくい。かといっ
て、うまく生産できなけ
ればやっていけない・・・
そこで取材に訪れた本紙
編集長は、徳地で昔から
飲用されている健康茶を
紹介。最近、蓬、桑葉、
柿葉などの生薬の引合い
が多くて原料不足に悩ん
でいると紹介すると、若
い生産者の目がキラッと
輝きました・・・

(取材：徳地づくり達人塾
池田特派員)



*彼女の曾祖父安田政一さん
は「政人形(まさになぎょう)」
と呼ばれる徳地の浄瑠璃人形
創始者。祖父安田隆一さん
(97)と光秀人形で思い出話。



カヌー体験



オートキャンプ場



夏だ！キャンつだ！水遊びだ！
自然を満喫しよう!!

見
て
え
ー
ね
聞
い
て
え
ー
ね
来
て
え
ー
ね

〔問合せ〕

ふれあいパーク大原湖 大原湖キャンプ場
山口市徳地野谷605番地
☎(FAX兼用)・・・5810200
(取材：徳地づくり達人塾)

行政だより

参議院議員通常選挙に行きましょう

参議院議員通常選挙が7月に予定されています。この選挙は、参議院議員定数の半数の議員を3年に1度選ぶものです。

今回の選挙では、未来を担う存在となる10代にも政治に参画してもらいたいということで、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられました。

選挙当日に用務等がある方は、各総合支所、最寄りの地域交流センターや商業施設等で行われる期日前投票をぜひご利用ください。

また、生活バス等の運行日に合わせて最寄りの分館でも期日前投票がご利用いただけます。詳しくは、後日配布される入場券でご確認ください。



子育て応援セミナー 「おやこヨガで心も体もリフレッシュ♪」

日時 7月23日(土) 午前10時～11時30分
場所 徳地保健センター

内容 ヨガの経験がない方も、身体が硬い方も大丈夫！おやこヨガの体験を通して、親子のコミュニケーションを図り、楽しいひと時を過ごしましょう♪

講師 井谷美穂先生(おやこヨガ認定インストラクター)

対象者 乳幼児・小学生と保護者

定員 親子15組(先着順)

参加費 無料

持参品 動きやすい服装、タオル、水分補給用の飲み物
※裸足で行いますので、裸足になれるよう服装にご留意ください。

主催 山口市母子保健推進協議会徳地支部

申込期限 **7月15日(金)**

申込先 徳地総合支所 健康増進課 健康づくり第三担当
☎52-1114

徳地地域づくり協議会総会

5月23日(月)に平成28年度徳地地域づくり協議会の総会を開催しました。総会では、27年度事業報告・決算報告、28年度事業計画(案) 予算(案)が承認されました。

総会終了後、8月8日(月)開催予定の「車座トーク21 in 徳地」に向けて意見交換のテーマについて協議しました。

平成28年度から、第2次徳地地域づくり協議会及び各地区地域づくり協議会5ヶ年計画が始まりましたので、皆様のご協力をお願いいたします。

なお、役員は以下のとおり決定しましたのでよろしくお願い申し上げます。

会長	・板垣 幸男 (八坂地域づくり協議会 会長)
副会長	・坂本 昌穂 (出雲地域づくり協議会 会長) ・牛見 昭雄 (山口市老人クラブ連合会徳地支部 支部長)
部会長	・安心安全福祉部会長 藤本 和安 (串地域づくり協議会 会長) ・社会教育文化部会長 國長 廣治 (柚野地域づくり協議会 会長) ・総務部会長 永村 一彦 (島地地域づくり協議会 会長)
理事	・藤村 元彦 (出雲地域づくり協議会 副会長) ・藤井 実 (八坂地域づくり協議会 副会長) ・中村 昇泰 (柚野地域づくり協議会 副会長) ・上田 正士 (島地地域づくり協議会 副会長) ・安心安全福祉部会副部会長 鈴森 正夫 (八坂地域づくり協議会 安心安全福祉部会長) ・社会教育文化部会副部会長 池田 大乘 (徳地人形浄瑠璃保存会 会長) ・総務部会副部会長 伊藤 静雄 (出雲地域づくり協議会 総務部会長) ・津田ます子 (出雲地域づくり協議会 社会教育文化部会長)
顧問	・近藤 清登 (出雲地域づくり協議会 顧問) ・齋藤 正和 (八坂地域づくり協議会 顧問) ・弘中 満 (柚野地域づくり協議会 顧問) ・兼坂 俊明 (串地域づくり協議会 顧問)
監事	・藤井 真哉 (串地域づくり協議会 副会長) ・蕨 昭子 (山口市連合婦人会徳地支部 会長)

(徳地地域づくり協議会事務局)

行事カレンダー

(6月15日～7月15日)

6月

- 15 認知症を支える家族の会
水 (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
- 15 あいあいサークル「はじめまして」
水 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
- 19 日暮ヶ岳健康登山
日 (問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
- 21 憩いステーションとくぢ
火 (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
- 23 島地地区男性料理教室
木 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
- 24 足の健康アップ教室①
金 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
- 26 出雲地区ラジオ体操・ウォーキング
日 (問) 出雲地域づくり協議会 ☎52-0217
- 27 柚野地区介護予防教室「尿漏れ予防体操」
月 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

7月

- 3 夏のすこやか森歩き
日 (問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
- 6 八坂地区男性料理教室
水 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
- 6 出雲地区男性料理教室
水 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
- 7 定例健康相談・介護予防相談
木 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
- 8 足の健康アップ教室②
金 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
- 13 母子健康相談
水 (問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

子育て支援センター すくすくハウス予定 ☎52-0662

- 6月21日(火) カレークッキングパーティ
【¥210とお米1合】
- 23日(木) ポールプールで遊んじゃおう!
- 28日(火) 6月のお誕生会
- 7月1日(金) 楽しい手袋シアター
- 5日(火) 中学生と遊ぼう
- 7日(木) 七夕会(園行事に参加)
- 14日(木) 夏祭り・夏祭りバイキング
【¥400と米1合・園行に事参加】

ゆったりとした雰囲気の中、子育ての話や悩みなどのおしゃべり、情報交換をしませんか。お待ちしております。

島地保育園内子育て支援室 のびっこ島地予定 ☎54-0563

- 6月17日(金) クッキング(麩のラスク)
- 21日(火) 先輩ママと遊ぼう! はなそう!
- 24日(金) せいさく遊び(カエルのお面)
- 7月1日(金) 親子ふれあい遊び
- 5日(火) せいさく遊び(七夕飾り)
- 8日(金) 白松先生とハンドメイド
- 12日(火) 中学生とあそぼう

図書館 6月/20・23・27
休館日 7月/4・11

フォトギャラリー



「重源像お色直し」

ようおいでました!
徳地のシンボル重源上人像が
お迎えします。

🍒 こんにちは! 赤ちゃん 🐣



☆山田大暉くん【八坂地区】

☆年齢: 0才3ヶ月 (写真撮影時)

☆性別: 男の子

のびのびと元気に育ってね♪

+ 休日・夜間診療のご案内 (防府市内)

- * 山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。
- 【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)
防府市休日診療所(鞆生町) ☎0835-24-4172
 - 【歯科】(受付 8:30～11:30)
防府市休日診療所(鞆生町) ☎0835-24-4172
 - 【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)
 - 6月19日(日) 防府整形・リハビリクリニック(新田) ☎25-1060
 - 26日(日) 森下外科・整形外科医院(中西) ☎24-0500
 - 7月3日(日) 緑町三祐病院(緑町) ☎22-3145
 - 10日(日) 秋本医院(石が口) ☎22-5152

【夜間救急病院】(平日、土日にかかわらず)

病院名(場所)	電話番号	6月・7月の開設日						
桑陽病院(車塚町) ☎23-1781		15	20	25	30	5	10	15
緑町三祐病院(緑町) ☎22-3145		16	21	26	1	6	11	
三田尻病院(お茶町) ☎22-1110		17	22	27	2	7	12	
松本外科病院(天神) ☎22-1409		18	23	28	3	8	13	
防府胃腸病院(駅前町) ☎22-3339		19	24	29	4	9	14	

徳地学校めぐり

八坂小学校「漢字検定」



八坂小学校では重源太鼓の伝承、森の少年隊の活動と並んで「漢字検定」に熱心に取り組んでいます。

漢字の学習をまだ行っていない1年生を除いて今年も5月10日から毎週火曜日に検定が始まりました。

小学校の6年間で学習する漢字の数は全部で1006字です。なかでも3学年と4学年は1年間で学習する漢字の数が最も多く、その数はどちらの学年も200字です。1年間の授業日数が平成28年度は198日ですので、毎日1字ずつ覚えていっても間に合わない計算になります。



そこで、始業前の20分間に基礎・基本の学習時間を設けたり家庭学習の課題を出したりして効率よく漢字の学習を進めています。

漢字は表意文字ですので、何度も繰り返して練習することとあわせて「漢字の成り立ち」を知ることによって記憶しやすくなります。

例えば「東」という漢字は大きな木の向こう側にお日様が昇っている様子を表しているそうです。こんな風にするとお日様が昇ってくる方向が東だということも一緒に学習することができます。

また、漢字をもっと分解して語呂合わせで複雑な漢字を暗記する方法もあります。「いち くち そ いち いち の め は」このように唱えながら書いていくと「頭」という漢字が完成します。



漢字は読めることと書けることだけでなく文章を書く時に使うことが大切ですが、まずは欲張らずに正しく書けるようになることを目指して取り組んでいます。

大人もパソコンやスマートフォンに依存して文字を書くことが少なくなっていますので、地域の皆さんも八坂小学校へおいでになって子どもたちと一緒に漢字を書いてみませんか。

(八坂小学校 校長 平松繁泰)